

企業情報

会社概要

キューピーは、創業以来「良い商品は良い原料からしか生まれない」という考えのもと、安全・安心、おいしさを追求した食品づくりに励んできました。

キューピーは1919年に創業し、1925年に日本初のマヨネーズとしてキューピー マヨネーズを製造・販売しました。以降、ドレッシングやパスタソースなど日本初の商品を世に送り出すとともに、タマゴやサラダ・惣菜など幅広い領域に展開しています。

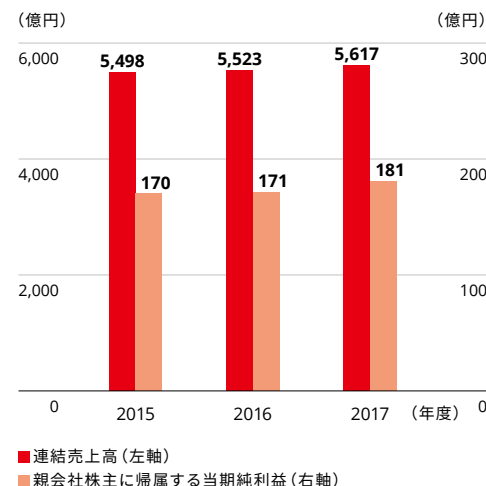
その歴史の中で培った技術力により、食品にとどまらず医薬品・化粧品原料まで、国内外の幅広いお客様に商品を提供しています。

商号	キューピー株式会社
設立年	1919年11月(大正8年)
本社所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-4-13
資本金	241億400万円
従業員数	3,376人(連結 26,380人)(平均臨時雇用者含む)

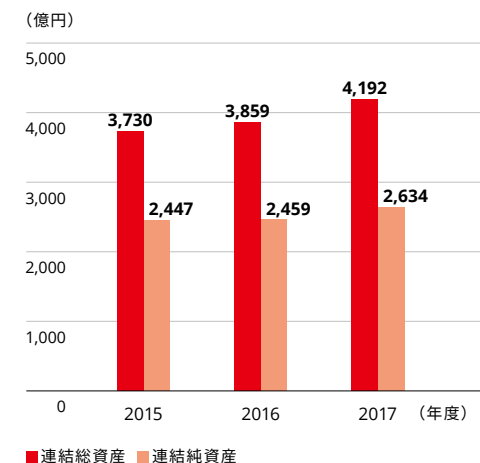
- 事業内容
- ① 「マヨネーズソース」その他一般ソース類の製造販売
 - ② 各種瓶缶詰食料品その他各種食料品の製造販売
 - ③ 食品添加物の製造販売
 - ④ 医薬原料、医薬品、医療機器、医薬部外品、化粧品、その他化学製品の製造販売
 - ⑤ 飼料、肥料の製造販売
 - ⑥ 食料品および医薬品の製造用機器その他各種機器の製造販売およびこれらに附帯するエンジニアリング業務
 - ⑦ 管工事業、機械器具設置工事業、建築工事業および電気工事業
 - ⑧ 建築の設計、施工、監理およびコンサルティング業務
 - ⑨ 不動産の賃貸
 - ⑩ 食料品加工用設備の運転および管理
 - ⑪ 工場・店舗の総合清掃、警備および保安管理業務
 - ⑫ 農畜産業の経営
 - ⑬ 前各号に附帯する一切の業務

※2017年11月30日現在

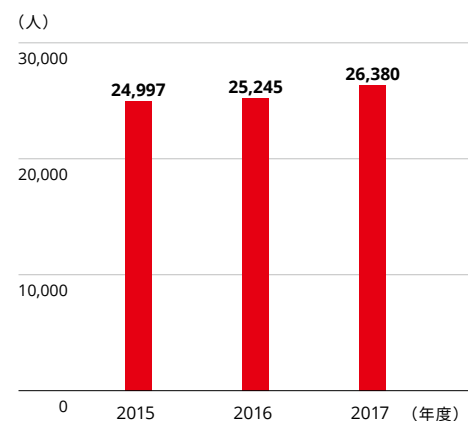
連結売上高／
親会社株主に帰属する当期純利益



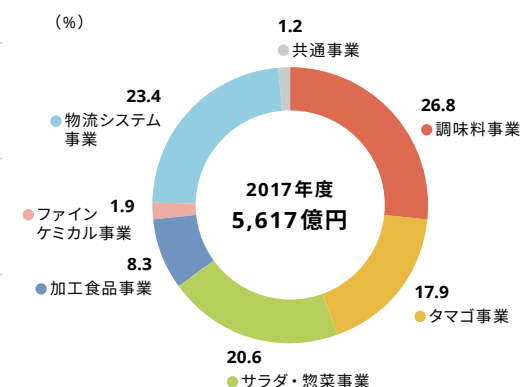
連結総資産／連結純資産



連結従業員数 (平均臨時雇用者含む)



連結事業別売上高構成比



事業発展の歴史

「良い商品は良い原料からしか生まれない」

キューピーの創始者である中島董一郎は、当時の農商務省の海外実業練習生として欧米へ渡り、マヨネーズとオレンジママレードに出会いました。こうしたおいしい食品を、ぜひ日本にも紹介したいとの想いを持ち帰国し、1925年には、日本人の体格向上を願い、卵黄を使った栄養豊富でコクのあるおいしいマヨネーズを発売しました。また1932年には、柑橘類の優良産地の瀬戸内に位置する忠海（広島県竹原市）で、オレンジママレードの製造を開始しています。

マヨネーズとオレンジママレードから深耕拡大したキューピーグループの事業には、大切にしている共通の考え方があります。それは「良い商品は良い原料からしか生まれない」というものづくりの考え方です。パイオニア精神のもと、私たちが心を込めることのできる仕事を見つけ、私たちにしかできない商品で、お客様から高い信頼を得ることをめざしています。



創始者 中島董一郎



キューピーグループの6つの事業

調味料事業



調味料事業は、主にマヨネーズとドレッシング、マヨネーズの原料用のお酢から始まったビネガーなどにより構成されており、6つの事業の中で中核となる事業です。家庭用から業務用まで、幅広くお客様のニーズをとらえた商品開発やメニュー提案を行っています。また、海外においても中国や東南アジアを中心に工場を有し、それぞれの国の食生活に合わせた提案を進めています。

タマゴ事業



キューピーグループは、国内で生産される鶏卵の約10%、年間約25万トンを取り扱っています。全国各地から安定的に調達した鶏卵を、国内の工場では液卵などに加工し、自社のマヨネーズのほか、パン・菓子などのさまざまな食品の原料として食品メーカーへ販売しています。また、液卵などを凍結させたり、スクランブルエッグなどに調理加工して、ホテルやレストランをはじめとする外食産業などへ販売しています。

サラダ・惣菜事業



少子高齢化や女性の社会進出、単身世帯の増加などを背景に、中食市場向けのカット野菜（パッケージサラダなど）や惣菜（サラダや煮物など）の需要が拡大しています。キューピーグループは、全国各地の生産拠点にて鮮度や地域性を重視した商品を製造し、全国のスーパーマーケットやコンビニエンスストアをはじめ、宅配ルートや外食産業への販売を行っています。

加工食品事業



加工食品事業は、ジャムやパスタソースをはじめ、育児食（ベビーフード）や介護食などのヘルスケア商品を展開し、赤ちゃんからお年寄りまで、それぞれの世代の食に貢献しています。噛む力や飲み込む力が弱くなった方でも召し上がることができる日本初の家庭用介護食など、技術を活かしたユニークな高付加価値商品をお届けしています。

ファインケミカル事業



ファインケミカル事業は、ヒアルロン酸、医薬用EPA（イコサペント酸エチル）、卵成分（卵黄レシチンなど）の3つを柱に、食品・化粧品・医薬品の原料として加工メーカーへ販売しています。キューピーのヒアルロン酸は国内で唯一、鶏冠抽出法と微生物発酵法の2つの製法で生産しており、幅広くお客様のニーズに応えています。

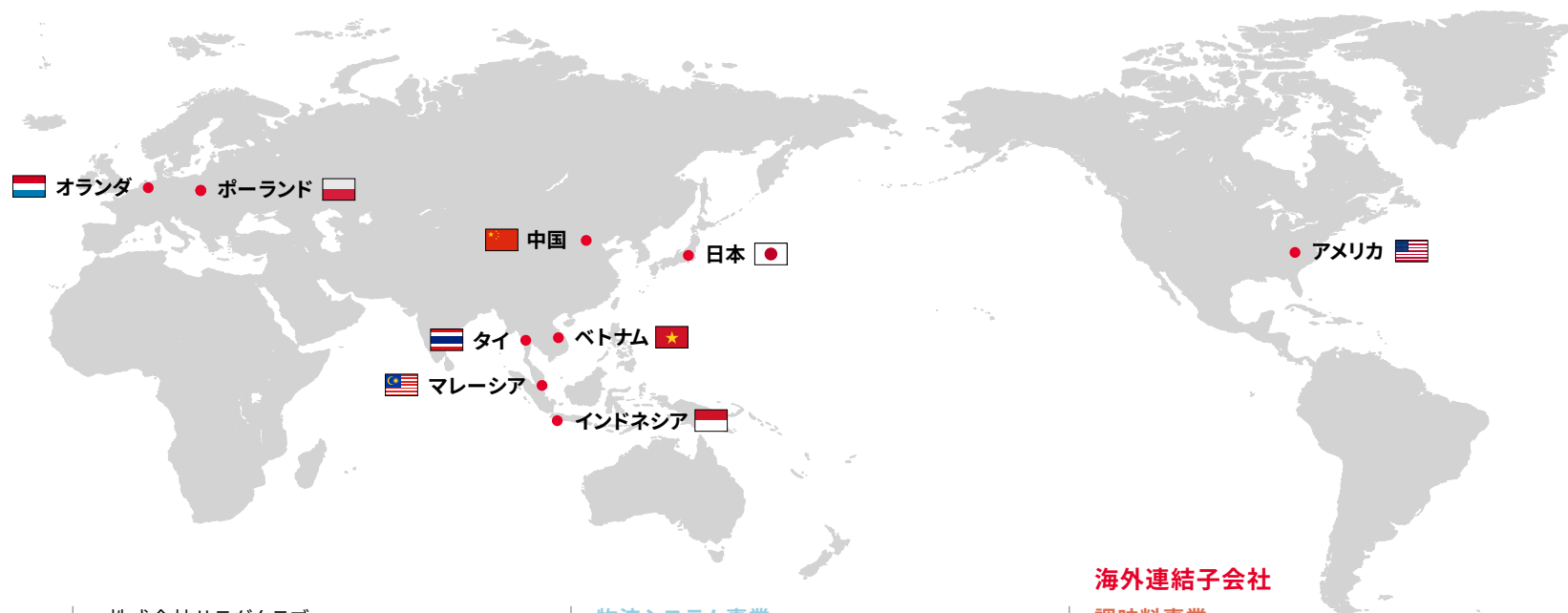
物流システム事業



キューピーグループは、食品物流専門の株式会社キューソー流通システム（2004年東証一部上場）を中心に、全国に広がる物流拠点や輸配送網を整備しています。食品の特性に合わせた常温・定温・冷蔵・冷凍の4温度帯で、品質や鮮度を守る物流システムを整え、食品の安全・安心を支える高品位な物流サービスを提供しています。

グループネットワーク

・国内
47社
 ・海外
12社
 ・海外売上高比率
8.2%
 ・事業展開国
9カ国



国内連結子会社

調味料事業

- ・キューピー醸造株式会社
- ・株式会社ケイパック
- ・株式会社サラダメイト
- ・株式会社ディスペンバックジャパン
- ・株式会社デフト

タマゴ事業

- ・株式会社カナエフーズ
- ・株式会社キューピーエッグワールド
トレーディング
- ・キューピータマゴ株式会社
- ・株式会社全農・キューピー・エツグステーション

サラダ・惣菜事業

- ・株式会社イシカリデリカ
- ・株式会社キタカミデリカ
- ・株式会社グリーンメッセージ
- ・株式会社グルメデリカ

- ・株式会社サラダクラブ
- ・株式会社旬菜デリ
- ・株式会社セトデリカ
- ・デリア食品株式会社
- ・株式会社トスデリカ
- ・株式会社ハンシンデリカ
- ・株式会社ポテトデリカ

加工食品事業

- ・アヲハタ株式会社
- ・コープ食品株式会社
- ・光和デリカ株式会社
- ・鳥栖キューピー株式会社
- ・階上キューピー株式会社
- ・富士吉田キューピー株式会社

ファインケミカル事業

- ・株式会社トウ・キューピー

物流システム事業

- ・株式会社エスワイプロモーション
- ・大阪サンエー物流株式会社
- ・キューソーアレスト株式会社
- ・キューソーサービス株式会社
- ・キューソーティス株式会社
- ・株式会社キューソー流通システム
- ・キューソーロジック株式会社
- ・株式会社サンエー物流
- ・株式会社サンファミリー
- ・株式会社フレッシュデリカネットワーク

共通事業

- ・株式会社キューピー あい
- ・株式会社ケイ・エスエス
- ・ケイ・システム株式会社
- ・三英食品販売株式会社
- ・株式会社芝製作所
- ・株式会社トウ・アドキューピー

海外連結子会社

調味料事業

- ・北京丘比食品有限公司
- ・杭州丘比食品有限公司
- ・南通丘比食品有限公司
- ・PT.KEWPIE INDONESIA
- ・KEWPIE (THAILAND) CO.,LTD.
- ・KEWPIE MALAYSIA SDN.BHD.
- ・KEWPIE VIETNAM CO.,LTD.
- ・Q&B FOODS, INC.
- ・MOSSO KEWPIE POLAND SP.ZO.O.

タマゴ事業

- ・HENNINGSEN FOODS,INC.
- その他1社

共通事業

- ・KIFUKU U.S.A.CO.,INC.

2017年11月30日現在